

修正を必須とするL3000番台の事例一覧

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
1	L3001	○	○	○	○	○	患者氏名が記録されていません。	患者氏名が記録されていない又は全桁スペースで記録された。	
2	L3006	○	○		○	○	高齢受給者一般レセプト及び高齢受給者7割レセプトについて、特記事項に所得区分又は多数回該当が記録されていません。	医科、DPC及び歯科の場合 平成30年8月診療分以降の場合 高齢受給者一般レセプト及び高齢受給者7割レセプトで、特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」、「31」、「32」、「33」、「34」のいずれかが記録されていない。 調剤の場合 平成30年8月調剤分以降の場合 高齢受給者一般レセプト及び高齢受給者7割レセプトで、特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」のいずれかが記録されていない。	
3	L3007	○	○		○	○	適用期間外の所得区分は記録できません。	平成30年7月診療（調剤）分以前の場合 特記事項に「23」、「24」が記録された。 平成30年8月診療（調剤）分以降の場合 特記事項に「17」、「18」、「19」、「22」、「23」、「24」が記録された。	
4	L3008	○	○		○	○	当該レセプト種別では記録できない所得区分が特記事項に記録されています。	平成30年7月診療（調剤）分以前の場合 医保本人、未就学者、家族レセプト以外の特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」が記録された。 平成30年8月診療（調剤）分以降の場合 （1）医保本人、未就学者、家族及び高齢受給者7割レセプト以外の特記事項に「26」、「27」、「28」が記録された。 （2）医保本人、未就学者、家族及び高齢受給者一般レセプト以外の特記事項に「29」、「30」が記録された。	
5	L3009	○	○		○		当該レセプト種別では記録できない多数回該当が特記事項に記録されています。	平成29年7月診療分以前の場合 医保本人、未就学者、家族の入院レセプト以外の特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。 平成29年8月診療分以降平成30年7月診療分以前の場合 （1）医保本人、未就学者、家族の入院レセプト以外の特記事項に「31」、「32」、「33」、「35」が記録された。 （2）医保本人、未就学者、家族、高齢受給者一般の入院レセプト以外の特記事項に「34」が記録された。 平成30年8月診療分以降の場合 （1）医保本人、未就学者、家族、高齢者7割の入院レセプト以外の特記事項に「31」、「32」、「33」が記録された。 （2）医保本人、未就学者、家族、高齢受給者一般の入院レセプト以外の特記事項に「34」が記録された。 （3）医保本人、未就学者、家族の入院レセプト以外の特記事項に「35」が記録された。	
6	L3011	○	○		○	○	当該レセプト種別では特記事項に「17」（上位）は記録できません。	平成30年7月診療（調剤）分以前の場合 高齢受給者7割レセプト以外の特記事項に「17」が記録された。	
7	L3012	○	○		○	○	当該レセプト種別では特記事項に「18」（一般）「19」（低所）は記録できません。	平成30年7月診療（調剤）分以前の場合 高齢受給者一般レセプト以外の特記事項に「18」、「19」が記録された。	
8	L3013	○	○		○		当該レセプト種別では特記事項に「22」（多上）は記録できません。	平成30年7月診療分以前の場合 高齢受給者7割の入院レセプト以外の特記事項に「22」が記録された。	
9	L3015					○	特記事項に多数回該当は記録できません。	特記事項に「22」、「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
10	L3016	○	○		○	○	特記事項に所得区分が記録されていますが、特定疾病給付対象療養がありません。	<p>医科、DPC及び歯科の場合 平成29年7月診療分以前の場合 (1) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者レセプトの特記事項に「17」、「18」、「19」(医保高齢受給者7割の場合、「22」含む)が記録された。 (2) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。</p> <p>平成29年8月診療分以降平成30年7月診療分以前の場合 (1) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者レセプトの特記事項に「17」、「18」、「19」(医保高齢受給者7割の場合、「22」含む)が記録された。 (2) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。 (3) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者一般レセプトの特記事項に「34」が記録された。</p> <p>平成30年8月診療分以降平成30年11月診療分以前の場合 (1) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者7割レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」が記録された。 (2) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者一般レセプトの特記事項に「34」が記録された。 (3) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。</p> <p>平成30年12月診療分以降の場合 (1) 法別52、法別54、法別51(601)又は法別38(602)が記録されていない高齢受給者7割レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」が記録された。 (2) 法別52、法別54、法別51(601)又は法別38(602)が記録されていない高齢受給者一般レセプトの特記事項に「34」が記録された。 (3) 法別52、法別54、法別51(601)又は法別38(602)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。</p> <p>調剤の場合 平成30年7月調剤分以前の場合 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者レセプトの特記事項に「17」、「18」、「19」が記録された。</p>	
11	L3021	○	○		○		入院年月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の入院年月日が記録された。	
12	L3022	○	○		○		診療年月の翌月以降の入院年月日が記録されています。	診療年月の翌月以降の入院年月日が記録された。	
13	L3023	○	○		○		生年月日の前日以前の入院年月日が記録されています。	生年月日の前日以前の入院年月日が記録された。	
14	L3026	○	○				臓器提供者の診療実日数が当該診療月の日数を超過しています。	臓器提供者の診療実日数が当該診療月の日数を超過して記録された。	
15	L3028		○				生年月日の前日以前の今回入院年月日が記録されています。	生年月日の前日以前の今回入院年月日が記録された。	
16	L3078	○	○		○		当該レセプト種別では肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の公費負担者番号は記録できません。	医保と公費(1種~4種)の併用レセプトで、医保本人、家族、未就学者、高齢受給者一般の入院レセプト以外に肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業(法別「38」実施機関番号「602」)の公費負担者番号が記録された。	
17	L3079	○	○		○		肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の公費負担者番号が記録されていますが、特記事項に対象の所得区分が記録されていません。	医保と公費(1種~4種)の併用レセプトで、医保本人、家族、未就学者の入院レセプトで、いずれかの公費負担者番号が肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業(法別「38」実施機関番号「602」)の場合、特記事項に「29」、「30」、「34」、「35」のいずれかが記録されていない。	
18	L3080	○	○	○	○	○	保険者番号に政府管掌健康保険の保険者番号が記録されています。	保険者番号に政府管掌健康保険の保険者番号が記録された。	
19	L3081	○	○	○	○	○	第四公費負担者番号と第四公費受給者番号の組み合わせが重複して記録されています。	第四公費の負担者番号及び受給者番号が、第一公費、第二公費又は第三公費と同一である。	
20	L3083	○	○	○	○	○	第四公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第四公費に記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
21	L3084	○	○	○	○	○	第二公費負担者番号と第二公費受給者番号の組み合わせが重複して記録されています。	第二公費の負担者番号及び受給者番号が、第一公費と同一である。	
22	L3086	○	○	○	○	○	第三公費負担者番号と第三公費受給者番号の組み合わせが重複して記録されています。	第三公費の負担者番号及び受給者番号が、第一公費又は第二公費と同一である。	
23	L3093	○	○	○	○	○	第一公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第一公費に記録された。	
24	L3094	○	○	○	○	○	第二公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第二公費に記録された。	
25	L3096	○	○	○	○	○	第三公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第三公費に記録された。	
26	L3098	○	○		○	○	公費負担者番号の記録優先順位が誤っています。	公費負担者番号の記録優先順位が誤って記録された。	
27	L3101	○	○		○	○	取扱対象外の公費負担者番号が記録されています。	他都道府県での請求が認められていない地方単独事業に係る公費負担者番号が記録された。	
28	L3102	○	○	○	○		貴院開設年月の前月以前又は廃止年月の翌月以降の診療年月が記録されています。	保険医療機関の開設年月の前月以前又は廃止年月の翌月以降の診療年月が記録された。	
29	L3104					○	基金取扱外のレセプトです。(調剤直接審査支払分)	調剤直接審査支払対象のレセプトが請求された。	
30	L3105	○	○		○	○	当該レセプト種別では特記事項に「20」(二割)は記録できません。	高齢受給者一般・低所得者レセプト(軽減特例措置対象者)以外の特記事項に「20」が記録された。	
31	L3106	○	○		○		特記事項に「02」(長)と「16」(長2)、「02」(長)と「03」(長処)、又は「16」(長2)と「03」(長処)の組み合わせが同時に記録されています。いずれか一つのみ記録してください。	特記事項に「02」と「16」、「02」と「03」又は「16」と「03」の組み合わせが記録された。	
32	L3107					○	特記事項に「02」(長)と「16」(長2)が同時に記録されています。いずれか一方のみ記録してください。	特記事項に「02」と「16」が記録された。	
33	L3110		○				DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトでは特記事項に「11」(薬治)は記録できません。	DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトの特記事項に「11」が記録された。	
34	L3116	○	○			○	職務上の事由に誤ったコードが記録されています。	レセプト種別が医保単独の本人及び高齢受給者の場合、職務上の事由が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
35	L3117	○	○		○	○	当該レセプト種別では特記事項に「21」(高半)は記録できません。	医保本人レセプト、公費単独及び公費と公費の併用レセプトの特記事項に「21」が記録された。	
36	L3119	○	○				病棟区分に誤ったコードが記録されています。	病棟区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
37	L3121		○				DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトでは特記事項に「12」(器治)は記録できません。	DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトの特記事項に「12」が記録された。	
38	L3127		○				DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトでは特記事項に「13」(先進)は記録できません。	DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトの特記事項に「13」が記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
39	L3128	○	○		○	○	特記事項に所得区分が複数種類記録されています。いずれか一つのみ記録してください。	医科、DPC及び歯科の場合 平成30年7月診療分以前の場合 特記事項に「17」、「18」、「19」、「22」、「26」、「27」、「28」、「29」、「30」、「31」、「32」、「33」、「34」、「35」のいずれかの組み合わせが記録された。 平成30年8月診療分以降の場合 特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」、「31」、「32」、「33」、「34」、「35」のいずれかの組み合わせが記録された。 調剤の場合 平成30年7月調剤分以前の場合 特記事項に「17」、「18」、「19」、「26」、「27」、「28」、「29」、「30」のいずれかの組み合わせが記録された。 平成30年8月調剤分以降の場合 特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」のいずれかの組み合わせが記録された。	
40	L3129	○	○		○	○	未就学者に該当しない年齢です。	未就学者のレセプトで、未就学者に該当しない生年月日が記録された。	
41	L3130	○	○		○	○	未就学者に該当する年齢です。	未就学者以外のレセプトで、未就学者に該当する生年月日が記録された。	
42	L3132		○				DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトでは特記事項に「36」（加治）は記録できません。	DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトの特記事項に「36」が記録された。	
43	L3133	○	○			○	男女区分に誤ったコードが記録されています。	男女区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
44	L3134	○	○			○	生年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。	生年月日に誤った生年が記録された。	
45	L3135	○	○		○		診療年月の翌月以降の生年月日が記録されています。	診療年月の翌月以降の生年月日が記録された。	
46	L3136					○	調剤年月の翌月以降の生年月日が記録されています。	調剤年月の翌月以降の生年月日が記録された。	
47	L3140	○	○		○	○	本人の資格年齢（15歳以上）に達していません。	医保本人のレセプトで、15歳未満の生年月日が記録された。	
48	L3141		○				DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトでは特記事項に「37」（申出）は記録できません。	DPCレセプト及び総括対象DPCレセプトの特記事項に「37」が記録された。	
49	L3146	○	○	○	○	○	被保険者証番号部に数字の記録がありません。	被保険者証番号に数字が記録されていない。	
50	L3148	○	○	○	○	○	協会管掌（法別01）の被保険者証記号に数字7桁又は8桁以外が記録されています。	法別01の被保険者証記号に7桁又は8桁以外の数字又は全桁「0」が記録された。	
51	L3149	○	○	○	○	○	被保険者証記号番号に外字が含まれています。	被保険者証記号又は番号に外字が記録された。	
52	L3150	○	○	○	○	○	協会管掌（法別01）の被保険者証番号が7桁以内の数字ではありません。	法別01の被保険者証番号に8桁以上の数字又は全桁「0」が記録された。	
53	L3160					○	処方箋発行医療機関の名称の記録が必要なレセプトですが、処方箋発行医療機関の名称が記録されていません。	処方箋発行医療機関の名称の記録が必要なレセプトで、処方箋発行医療機関の名称が記録されていない。	
54	L3162					○	処方箋発行医療機関の所在地の記録が必要なレセプトですが、処方箋発行医療機関の所在地が記録されていません。	処方箋発行医療機関の所在地の記録が必要なレセプトで、処方箋発行医療機関の所在地が記録されていない。	
55	L3165					○	麻薬免許番号に外字が含まれています。	麻薬免許番号に外字が記録された。	
56	L3171	○	○	○	○	○	被保険者証の記号に「都」、「都任継」以外の漢字、数字、平仮名、カタカナ又はアルファベットが記録されています。	保険者番号32130213の場合、「都」、「都任継」以外が記録された。	
57	L3174	○	○	○	○	○	被保険者証の番号に漢字、平仮名、カタカナ又はアルファベットが記録されています。	保険者番号32130213の場合、漢字、平仮名、カタカナ又はアルファベットが記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
58	L3175	○	○	○	○	○	被保険者証の番号が数字8桁に規定されている保険者ですが、数字の桁数が8桁以外です。	保険者番号32130213の場合、8桁以外の数字が記録された。	
59	L3176	○	○	○	○	○	当該レセプト種別では当該管掌の請求はできません。	(1) 医保本人以外のレセプトで、法別07が記録された。 (2) 高齢受給者7割のレセプトで、法別03又は04が記録された。	
60	L3177	○	○	○	○	○	被保険者証の記号が数字のみの保険者ですが、被保険者証記号に数字以外が記録されています。	法別06又は63の場合、記号に数字以外が記録された。(ただし、保険者番号が06110829の場合、先頭アルファベット1桁+数字1桁以上又はすべて数字であること。)	
61	L3180		○				総括レセプトの患者氏名と明細レセプトの患者氏名が異なります。	総括レセプトの患者氏名に、明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)の患者氏名以外が記録された。	
62	L3181		○				総括レセプトの男女区分と明細レセプトの男女区分が異なります。	総括レセプトの男女区分に、明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)の男女区分以外が記録された。	
63	L3182		○				総括レセプトの生年月日年号と明細レセプトの生年月日年号が異なります。	総括レセプトの生年月日年号に、明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)の生年月日年号以外が記録された。	
64	L3183		○				総括レセプトの生年月日と明細レセプトの生年月日が異なります。	総括レセプトの生年月日に、明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)の生年月日以外が記録された。	
65	L3184		○				総括レセプトの保険者番号と明細レセプトの保険者番号が異なります。	総括レセプトの保険者番号に、明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)の保険者番号以外が記録された。	
66	L3186		○				総括レセプトの給付割合と明細レセプトの給付割合が異なります。	総括レセプトの給付割合に、明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)の給付割合以外が記録された。	
67	L3195		○				明細レセプトに記録されていない特記事項が総括レセプトに記録されています。	明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)に存在しない特記事項が総括レセプトの特記事項に記録された。 (ただし、総括レセプトの特記事項が所得区分又は多数回該当の場合、チェック対象外とする。)	
68	L3196		○				明細レセプトに記録された特記事項が総括レセプトに記録されていません。	明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象歯科入院レセプト)に存在する特記事項が総括レセプトの特記事項に記録されていない。 (ただし、明細レセプトの特記事項が所得区分又は多数回該当の場合、対応する所得区分又は多数回該当が総括レセプトに記録されている場合はエラーとしない。)	
69	L3201	○	○		○		診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた医保/国保診療実日数が記録された。(総括レセプトを除く。)	
70	L3202	○	○		○		第一公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第一公費診療実日数が記録された。(総括レセプトを除く。)	
71	L3203	○	○		○		第二公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第二公費診療実日数が記録された。(総括レセプトを除く。)	
72	L3204	○	○		○		存在しない傷病名コードが記録されています。	傷病名マスターに登録されていない傷病名コードが記録された。	
73	L3205	○	○		○		存在しない修飾語コードが記録されています。	修飾語マスターに登録されていない修飾語コードが記録された。	
74	L3206	○	○		○		診療年月の翌月以降の診療開始日が記録されています。	診療年月の翌月以降の診療開始日が記録された。	
75	L3207	○	○		○		診療開始日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の診療開始日が記録された。	
76	L3208	○	○				転帰区分に誤ったコードが記録されています。	転帰区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
77	L3209	○	○		○		未コード化傷病名の傷病名称が記録されていません。	未コード化傷病名の場合、傷病名称が記録されていない。	
78	L3211	○	○		○		傷病名に外字が含まれています。	未コード化傷病名の場合、傷病名称に外字が記録された。	
79	L3212	○	○		○		第三公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第三公費診療実日数が記録された。(総括レセプトを除く。)	
80	L3213	○	○		○		第四公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第四公費診療実日数が記録された。(総括レセプトを除く。)	
81	L3214	○	○		○		補足コメントに外字が含まれています。	傷病名の補足コメントに外字が記録された。	
82	L3215	○	○		○		診療開始日の年号区分コードに誤ったコードが記録されています。	診療開始日に誤った診療開始年が記録された。	
83	L3216				○		傷病名部位レコードでは使用できないコメントコードが記録されています。	傷病名部位にコメントパターン10及び20以外のコメントコードが記録された。	
84	L3217				○		歯式マスタに存在しない歯式コードが記録されています。	歯式マスタに登録されていない歯式コードが記録された。	
85	L3220	○	○				主傷病コードに誤ったコードが記録されています。	主傷病コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
86	L3222	○	○		○		生年月日の前日以前の算定日が記録されています。	生年月日の前日以前の算定日が記録された。	
87	L3230		○				当該診断群分類番号には診療関連情報が必要です。	診療関連情報の記録が必要な診断群分類番号に、診療関連情報が記録されていない。	
88	L3231		○				診断群分類レコードに今回入院年月日より前の今回退院年月日が記録されています。	今回入院年月日より前の今回退院年月日が記録された。	
89	L3232		○				診断群分類レコードに今回退院年月日の記録がありますが、DPC転帰区分が記録されていません。	今回退院年月日が記録された場合、記録必須であるDPC転帰区分が記録されていない。	
90	L3233		○				診断群分類レコードの死因に外字が含まれています。	死因に外字が記録された。	
91	L3234		○				DPC転帰区分が「7」（外死亡）のため、診断群分類レコードの死因を記録してください。	DPC転帰区分が「7」の場合、死因が記録されていない。	
92	L3235		○				過去の請求済分の包括評価レコードについて、今回入院年月日の前月以前の情報が記録されています。	今回入院年月日より前の、過去の請求済分情報が記録された。	
93	L3236		○				DPC転帰区分が「6」（死亡）又は「7」（外死亡）の場合、今回退院年月日を記録してください。	DPC転帰区分が「6」又は「7」の場合、今回退院年月日が記録されていない。	
94	L3237		○				診断群分類レコードの今回退院年月日が診療年月の前月以前の日付で記録されています。	診療年月の前月以前の今回退院年月日が記録された。	
95	L3239		○				DPC転帰区分が「7」（外死亡）のため、対象傷病名の傷病レコードに死因を設定してください。	DPC転帰区分が「7」の場合、「1」（死因）の設定された傷病レコードが記録されていない。	
96	L3240		○				必須である「傷病名」、「主傷病」、「入院の契機となった傷病名」のうち、いずれかの傷病名が記録されていません。又は、「副傷病名あり」の診断群分類に対して、「副傷病名」が記録されていません。	「傷病名」、「主傷病」、「入院の契機となった傷病名」のうちいずれかが記録されていない又は診断群分類が「副傷病名あり」の場合、副傷病名が記録されていない。	
97	L3241		○				DPC転帰区分が「7」（外死亡）以外の場合、対象傷病名の傷病レコードに死因は不要です。	DPC転帰区分が「7」以外の場合、対象傷病名の傷病レコードに「1」（死因）が記録された。	
98	L3297					○	調剤情報レコードの「他医療機関受診に係る処方箋受付」に「01」（出来高入院料を算定する病床に入院中の他医療機関受診）以外が記録されています。	調剤情報レコードの「他医療機関受診に係る処方箋受付」に「01」以外が記録された。	
99	L3302				○		医薬品区分の使用方法が誤っています。	(1) 当該診療識別で使用できない医薬品区分が記録された。 (2) 同一点数・回数算定単位内に、複数の医薬品区分が記録された。	
100	L3303	○	○				存在しない摘要コード（診療行為コード、医薬品コード、特定器材コード又はコメントコード）が記録されています。	診療行為マスター、医薬品マスター、特定器材マスター、コメントマスターに登録されていないコードが記録された。	
101	L3304	○	○		○		きざみ計算診療行為の数量データが記録されていません。	数量データが必須の摘要データに対し数量データが記録されていない又は「0」が記録された。	
102	L3306	○	○		○		減点医薬品の減点点数が記録されていません。	減点医薬品の場合、減点点数が記録されていない。	
103	L3307	○	○		○		点数の記録が必要な箇所ですが、点数が記録されていません。	点数が記録されていない。	
104	L3308				○		特定器材加算等コードの数量が記録されていません。	特定器材加算等コードの数量が記録されていない。	
105	L3309	○	○		○	○	医薬品の使用量が記録されていません。	医薬品の使用量が記録されていない又は「0」が記録された。	
106	L3310	○	○		○		点数が必須の診療行為に対し0又は省略（スペース）が記録されました。	点数が記録されていない。	
107	L3311	○	○				特定器材の使用量を記録してください。	特定器材の使用量が記録されていない又は「0」が記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
108	L3312	○	○			○	特定器材名称に外字が含まれています。	平成29年3月診療（調剤）分以前の場合 特定器材名称に外字が記録された。	
109	L3313	○	○		○	○	特定器材の単価が記録されていません。	都道府県購入価格を使用する特定器材の場合、単価が記録されていない又は「0」が記録された。	
110	L3314	○	○				商品名及び規格又はサイズに外字が含まれています。	商品名及び規格又はサイズに外字が記録された。	
111	L3315					○	未コード化特定器材が記録されていますが、特定器材名称が記録されていません。	平成29年3月調剤分以前の場合 特定器材名称が記録されていない。	
112	L3316	○	○				未コード化特定器材です。特定器材名称、商品名及び規格又はサイズのどちらかを記録してください。	平成29年3月診療分以前の場合 特定器材名称と商品名及び規格又はサイズの双方に記録されていない。	
113	L3317	○	○		○		記録された数量データが「下限値－きざみ値」以下のため点数計算ができません。	上下限エラー処理が「2」又は「3」の場合、「下限値－きざみ値」以下の数量データが記録された。	
114	L3318	○	○		○		該当の診療行為のみで点数を記録してください。	医科、歯科の場合 減点診療行為又は都道府県購入価格（点数）診療行為が単独の点数・回数算定単位で記録されていない。 DPCの場合 減点診療行為、都道府県購入価格（点数）診療行為又は点数（マイナス）診療行為が単独の点数・回数算定単位で記録されていない。	
115	L3319	○	○		○		減点医薬品のコードのみで点数を記録してください。	減点医薬品が単独の点数・回数算定単位で記録されていない。	
116	L3320	○	○		○		外泊診療行為には点数の記録が必要ですが、点数が記録されていません。	外泊診療行為に点数が記録されていない。	
117	L3321				○		全顎撮影以外の歯科エックス線撮影（アナログ撮影）において、診断料、撮影料と同一点数・回数算定単位内に複数の特定器材レコード（歯科用エックス線フィルム等）が記録されています。	全顎撮影以外の歯科エックス線撮影（アナログ撮影）の場合、同一点数・回数算定単位内に複数の特定器材レコード（歯科用エックス線フィルム等）が記録された。	
118	L3322				○		全顎撮影以外の歯科エックス線撮影（アナログ撮影）において、診断料、撮影料と同一点数・回数算定単位内に記録された特定器材レコード（歯科用エックス線フィルム等）の使用量が「1」以外です。	全顎撮影以外の歯科エックス線撮影（アナログ撮影）の場合、同一点数・回数算定単位内に使用量が「1」以外の特定器材レコード（歯科用エックス線フィルム等）が記録された。	
119	L3323					○	分割技術料レコードの医師番号、処方月日、調剤月日、処方箋受付回が同一の調剤情報レコードのいずれにも医師の指示による分割調剤のコードが記録されていません。	分割技術料レコードが記録されている場合、医師番号、処方月日、調剤月日、処方箋受付回が同一のいずれの調剤情報レコードにも医師の指示による分割調剤のコードが記録されていない。	
120	L3325					○	調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤のコードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤のコードに医師の指示による分割調剤の調剤料減算コード以外が記録された。 (3) 当該調剤年月に、廃止又は新設前のコードが記録された。	
121	L3326					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の基本料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の基本料コードに医師の指示による分割調剤の基本料減算コード以外が記録された。 (3) 当該調剤年月に、廃止又は新設前のコードが記録された。	
122	L3327					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の薬学管理料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の薬学管理料コードに医師の指示による分割調剤の薬学管理料減算コード以外が記録された。 (3) 当該調剤年月に、廃止又は新設前のコードが記録された。	
123	L3328					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の摘要薬学管理料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の摘要薬学管理料コードに医師の指示による分割調剤の摘要薬学管理料減算コード以外が記録された。 (3) 当該調剤年月に、廃止又は新設前のコードが記録された。	
124	L3330					○	調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤の調剤料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していません。	調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤の調剤料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していない。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
125	L3331					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の基本料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していません。	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の基本料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していない。	
126	L3332					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の薬学管理料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していません。	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の薬学管理料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していない。	
127	L3333					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の摘要薬学管理料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していません。	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の摘要薬学管理料コードの記録が分割技術料レコードの分割指示回数と一致していない。	
128	L3334					○	屯服の1回用量が記録されていません。	屯服の場合、当該処方情報内のすべての医薬品に1回用量が記録されていない又は当該処方情報内にコメントレコードが記録されていない。	
129	L3335					○	用法の記録が必要な剤形で、用法が記録されていません。	(1) 内服、浸煎及び湯の場合、用法コードが記録されていない。 (2) 内滴及び屯服の場合、用法又はコメントが記録されていない。	
130	L3336					○	用法コードの記録が誤っています。	用法コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
131	L3337					○	用法コードに未コード化用法が記録されていますが、用法特別指示が記録されていません。	用法コードが「900」の場合、用法特別指示が省略又は全桁スペースで記録された。	
132	L3338					○	用法特別指示に外字が含まれています。	用法特別指示に外字が記録された。	
133	L3339					○	当該処方、医師の指示による分割調剤コードが記録されていますが、当該処方を算定先とする算定区分「3」（漸減療法等）の調剤情報レコードに医師の指示による分割調剤コードが記録されていません。	算定区分が「1」で、医師の指示による分割調剤コードが記録された調剤情報レコードの処方Noと同一の算定先Noで、処方箋受付回が同一の調剤情報レコードで算定区分が「3」の場合、医師の指示による分割調剤コードが記録されていない。	
134	L3340					○	当該処方、医師の指示による分割調剤コードが記録されていませんが、当該処方を算定先とする算定区分「3」（漸減療法等）の調剤情報レコードに医師の指示による分割調剤コードが記録されています。	算定区分が「1」で、医師の指示による分割調剤コードが記録されていない調剤情報レコードの処方Noと同一の算定先Noで、処方箋受付回が同一の調剤情報レコードで算定区分が「3」の場合、医師の指示による分割調剤コードが記録された。	
135	L3341					○	処方箋発行医療機関の医療機関コードの記録が必要なレセプトですが、処方箋発行医療機関の医療機関コードが記録されていません。	処方箋発行医療機関の医療機関コードが記録されていない。 (外来服薬支援料及び退院時共同指導料に係るレセプトを除く。)	
136	L3342					○	審査支払機関に登録されていない医療機関コードがレセプト共通レコードの処方箋発行医療機関コードに記録されています。	審査支払機関に登録されていない医療機関コードが処方箋発行医療機関コードに記録された。	
137	L3343					○	記録された医師番号に対する医師名が記録されていません。	(1) 保険医氏名が省略（スペース）である医師番号が記録された。 (2) 医師番号に「0」が記録された。	
138	L3345					○	処方月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の処方月日が記録された。	
139	L3347					○	調剤月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の調剤月日が記録された。	
140	L3348					○	生年月日の前日以前の処方月日が記録されています。	生年月日の前日以前の処方月日が記録された。	
141	L3349					○	同一処方箋受付回で、調剤年月日が一致していません。処方箋受付回に対応する調剤年月日を確認してください。	同一処方箋受付回で、異なる調剤年月日が記録された。	
142	L3351					○	調剤数量を記録してください。	調剤数量が記録されていない又は「0」が記録された。 (医師の指示による分割調剤コードが記録され、算定区分が「3」の場合を除く。)	
143	L3355					○	調剤料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの調剤料に、調剤料コード以外のコードが記録された。 (3) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の調剤料コードが記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
144	L3357					○	当該処方№に係る調剤料算定先№の調剤情報に、当該処方№に記録されている処方箋受付回と同じ処方箋受付回が記録されていません。	調剤料算定先№に指定された処方情報内に、同一の処方箋受付回の調剤情報レコードが記録されていない。	
145	L3358					○	当該処方、漸減療法等により、他の処方調剤数量を合算する設定となつていますが、当該算定先№（合算先）が、さらに他の処方調剤数量を合算する設定となつています。算定先№には、調剤数量を合算する処方№を記録してください。	漸減療法等の調剤料算定先№に指定された調剤情報レコードの算定区分に「3」が記録された。	
146	L3359					○	当該処方の剤形と、算定先№の剤形が異なります。	剤形の異なる調剤料算定先№が記録された。	
147	L3360					○	当該処方、調剤料の算定に関して、服用時点が同一のため、他の処方（算定先№）を参照する設定となつていますが、当該算定先処方情報の算定先№の設定が、さらに漸減療法又は服用時点同一により、他の処方を参照する設定となつています。算定先№には、参照する最終の処方№を記録してください。	服用時点同一の調剤料算定先№に指定された調剤情報レコードの算定区分に「3」、「4」又は「6」が記録された。	
148	L3361					○	剤形に適合しない調剤料コードが記録されています。	剤形に適合しない調剤料コードが記録された。	
149	L3363					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の調剤基本料コードが記録されていますが、調剤基本料、調剤基本料加算コードのいずれにも分割対象のコードが記録されていません。	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の調剤基本料コードが記録されているが、調剤基本料、調剤基本料加算のいずれにも分割対象のコードが記録されていない。	
150	L3364					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の薬学管理料コードが記録されていますが、薬学管理料コードのいずれにも分割対象のコードが記録されていません。	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の薬学管理料コードが記録されているが、薬学管理料コードのいずれにも分割対象のコードが記録されていない。	
151	L3365					○	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の摘要薬学管理料コードが記録されていますが、摘要薬学管理料コードのいずれにも分割対象のコードが記録されていません。	基本料・薬学管理料レコードの医師の指示による分割調剤の摘要薬学管理料コードが記録されているが、摘要薬学管理料コードのいずれにも分割対象のコードが記録されていない。	
152	L3367					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
153	L3368					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
154	L3369					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
155	L3370					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
156	L3371					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
157	L3372					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
158	L3373					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
159	L3374					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
160	L3375					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
161	L3376					○	加算料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 調剤情報レコードの加算料に、加算料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の加算料コードが記録された。	
162	L3377					○	調剤数量が「0」で、加算料が記録されています。	調剤情報レコードの調剤数量が「0」の場合、加算料が記録された。	
163	L3379					○	調剤レセプトでは使用できない医薬品コードが記録されています。	(1) 医薬品マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 医薬品マスターの金額種別が「1」（金額）、「4」（除算金額）、「5」（乗算金額）以外のコードが記録された。	
164	L3380	○			○	○	請求点数の計算結果がマイナスになっています。	(医科、歯科の場合) 合計点数又は負担区分別点数がマイナスである。 調剤の場合 合計点数、負担区分別点数又は医師の指示による分割調剤の分割後点数がマイナスである。	
165	L3381					○	調剤基本料の集計結果がマイナスになっています。	基本料・薬学管理料レコードに記録された調剤基本料等及び調剤基本料減算を集計した結果、点数がマイナスである。	
166	L3382					○	時間外等加算の計算結果がマイナスになっています。	基本料・薬学管理料レコードに記録された調剤基本料の時間外等加算を計算した結果、点数がマイナスである。	
167	L3383					○	当該剤形は、調剤数量に「1」を記録してください。	内服及び湯以外の調剤数量に2以上が記録された。	
168	L3384					○	調剤料算定可能剤数を超えています。	剤形ごとに定められた調剤料算定可能剤数を超えている。	
169	L3385					○	休日以外の調剤日に休日加算が記録されています。	休日以外に休日加算が記録された。	
170	L3386					○	麻薬加算が算定されていますが、麻薬免許番号が記録されていません。	麻薬免許番号の記録なしで麻薬加算が記録された。 (摘要薬学管理料に麻薬管理指導加算を記録した場合を除く。)	
171	L3388					○	自家製剤加算が重複して記録されています。	漸減療法等に係る1剤で、自家製剤加算が複数記録された。	
172	L3389					○	当該剤形は、処方欄（コメントレコード）に投薬日数の記録が必要です。	浸煎の投薬日数が記録されていない。	
173	L3391				○		数量データ2で記録された6歳未満の患者体重が誤っているため、輸血（貯血）料の計算ができません。	6歳未満の自己血による輸血料の算定において、数量データ2で記録する患者体重が誤って記録された。	
174	L3392	○	○		○		コメントで記録された患者体重が誤っています。	6歳未満の自己血による輸血料の算定において、コメントで記録する患者体重が誤って記録された。	
175	L3393	○	○		○		存在しない修飾語コードがコメントに記録されています。	修飾語マスターに登録されていない修飾語コードが文字データに記録された。	
176	L3402	○	○		○		他方と同時併施の撮影料の記録が誤っています。	(1) アナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降（100分の50）の撮影料が単独で記録された。 (2) アナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降（100分の50）の撮影料が点数・回数算定単位内の先頭に記録された。 (3) 撮影の種類（単純撮影、造影剤使用撮影等）が異なるアナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降（100分の50）の撮影料が記録された。	
177	L3405	○	○		○		都道府県購入価格の医薬品が含まれて請求されていますが、記録された点数がそれ以外の医薬品の集計点数よりも小さくなっています。	都道府県購入価格の医薬品を含む合剤の場合、点数が都道府県購入価格以外の医薬品の集計点数よりも小さい。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
178	L3407	○	○		○		6歳未満の患者体重が記録されていないため輸血料の計算ができません。	6歳未満の自己血による輸血料の場合、患者体重のコメントコードが記録されていない。	
179	L3410	○	○		○		6歳未満の患者体重が誤っているため輸血料の計算ができません。	6歳未満の自己血による輸血料の場合、患者体重のコメントコードが誤って記録された。	
180	L3411	○	○		○		当該レセプトでは使用できない医療観察法専用の診療行為が記録されています。	医療観察法以外のレセプトで、医療観察法専用の診療行為が記録された。	
181	L3412		○		○		当該レセプトでは使用できない医療観察法適用外の診療行為が記録されています。	医療観察法のレセプトで、医療観察法適用外の診療行為が記録された。	
182	L3413		○				DPCレセプトでは使用できないDPC適用外の診療行為が記録されています。	DPCレセプト又は総括対象DPCレセプトで、DPC適用外の診療行為が記録された。	
183	L3414		○				総括対象医科入院レセプトが記録されていない総括レセプトに、包括評価対象外理由レコードが記録されています。	診療年月が令和2年3月以前の場合で、総括対象医科入院レセプトが記録されていない総括レセプトに、包括評価対象外理由レコードが記録された。	
184	L3428	○	○				摘要レコードコメント1の文字データが誤って記録されています。	摘要レコードコメント1に診療行為マスターに登録されていない診療行為コードの文字データが誤って記録された。	
185	L3429	○	○				摘要レコードコメント2の文字データが誤って記録されています。	摘要レコードコメント2に診療行為マスターに登録されていない診療行為コードの文字データが誤って記録された。	
186	L3430	○	○				摘要レコードコメント3の文字データが誤って記録されています。	摘要レコードコメント3に診療行為マスターに登録されていない診療行為コードの文字データが誤って記録された。	
187	L3432	○	○				摘要レコードコメント1のコメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。	摘要レコードコメント1の日付等の記録が必要なコメントコードに日付等の形式で記録されていない。	
188	L3433	○	○				摘要レコードコメント2のコメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。	摘要レコードコメント2の日付等の記録が必要なコメントコードに日付等の形式で記録されていない。	
189	L3434	○	○				摘要レコードコメント3のコメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。	摘要レコードコメント3の日付等の記録が必要なコメントコードに日付等の形式で記録されていない。	
190	L3435	○	○				摘要レコードコメント1に当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコメントコードが記録されています。	摘要レコードコメント1において、当該診療年月に、廃止又は新設前のコメントコードが記録された。	
191	L3436	○	○				摘要レコードコメント2に当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコメントコードが記録されています。	摘要レコードコメント2において、当該診療年月に、廃止又は新設前のコメントコードが記録された。	
192	L3437	○	○				摘要レコードコメント3に当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコメントコードが記録されています。	摘要レコードコメント3において、当該診療年月に、廃止又は新設前のコメントコードが記録された。	
193	L3439	○	○		○	○	文字データが許容文字及び数字のみ有効のコメントコードですが、文字データに許容文字及び数字以外が含まれています。	文字データに許容文字及び数字のみ記録するコメントコードの場合、数字以外の文字データ（コメントパターン「42」の場合、「+」、「-」、「.」（ドット）を除く）が記録された。	
194	L3440	○	○		○	○	記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。	文字データの桁数が定められているコメントコードの場合、異なる桁数の文字データが記録された。	
195	L3444	○	○				摘要レコードコメント1のコメントコードは文字データが許容文字及び数字のみ有効ですが、文字データに許容文字及び数字以外が含まれています。	文字データが許容文字及び数字のみ有効の摘要レコードコメント1のコメントコードの場合、数字以外（コメントパターン「42」の場合、「+」、「-」、「.」（ドット）を除く）が記録された。	
196	L3445	○	○				摘要レコードコメント2のコメントコードは文字データが許容文字及び数字のみ有効ですが、文字データに許容文字及び数字以外が含まれています。	文字データが許容文字及び数字のみ有効の摘要レコードコメント2のコメントコードの場合、数字以外（コメントパターン「42」の場合、「+」、「-」、「.」（ドット）を除く）が記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
197	L3446	○	○				摘要レコードコメント3のコメントコードは文字データが許容文字及び数字のみ有効ですが、文字データに許容文字及び数字以外が含まれています。	文字データが許容文字及び数字のみ有効の摘要レコードコメント3のコメントコードの場合、数字以外（コメントパターン「42」の場合、「+」、「-」、「.」（ドット）を除く）が記録された。	
198	L3447	○	○				摘要レコードコメント1に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。	文字データの桁数が決められている摘要レコードコメント1のコメントコードの場合、異なる桁数の文字データが記録された。	
199	L3448	○	○				摘要レコードコメント2に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。	文字データの桁数が決められている摘要レコードコメント2のコメントコードの場合、異なる桁数の文字データが記録された。	
200	L3449	○	○				摘要レコードコメント3に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。	文字データの桁数が決められている摘要レコードコメント3のコメントコードの場合、異なる桁数の文字データが記録された。	
201	L3450	○	○				摘要レコードコメント1に存在しないコメントコードが記録されています。	摘要レコードコメント1に、コメントマスターに登録されていないコードが記録された。	
202	L3451	○	○				摘要レコードコメント2に存在しないコメントコードが記録されています。	摘要レコードコメント2に、コメントマスターに登録されていないコードが記録された。	
203	L3452	○	○				摘要レコードコメント3に存在しないコメントコードが記録されています。	摘要レコードコメント3に、コメントマスターに登録されていないコードが記録された。	
204	L3453	○	○				摘要レコードコメント1の文字データに外字が含まれています。	摘要レコードコメント1に、コメントパターン「20」以外で、コメント文に外字が記録された。	
205	L3454	○	○				摘要レコードコメント2の文字データに外字が含まれています。	摘要レコードコメント2に、コメントパターン「20」以外で、コメント文に外字が記録された。	
206	L3455	○	○				摘要レコードコメント3の文字データに外字が含まれています。	摘要レコードコメント3に、コメントパターン「20」以外で、コメント文に外字が記録された。	
207	L3456	○	○				摘要レコードコメント1で記録された患者体重が誤っています。	摘要レコードコメント1に、6歳未満の自己血による輸血料の算定においてコメントで記録する患者体重が誤って記録された。	
208	L3457	○	○				摘要レコードコメント2で記録された患者体重が誤っています。	摘要レコードコメント2に、6歳未満の自己血による輸血料の算定においてコメントで記録する患者体重が誤って記録された。	
209	L3458	○	○				摘要レコードコメント3で記録された患者体重が誤っています。	摘要レコードコメント3に、6歳未満の自己血による輸血料の算定においてコメントで記録する患者体重が誤って記録された。	
210	L3459	○	○				存在しない修飾語コードが摘要レコードコメント1に記録されています。	摘要レコードコメント1に、修飾語マスターに登録されていない修飾語コードが記録された。	
211	L3460	○	○				存在しない修飾語コードが摘要レコードコメント2に記録されています。	摘要レコードコメント2に、修飾語マスターに登録されていない修飾語コードが記録された。	
212	L3461	○	○				存在しない修飾語コードが摘要レコードコメント3に記録されています。	摘要レコードコメント3に、修飾語マスターに登録されていない修飾語コードが記録された。	
213	L3462					○	調剤で算定不可の特定器材が記録されています。	調剤で算定不可の特定器材が記録された。	
214	L3463					○	調剤レセプトでは使用できない特定器材コードが記録されています。	(1) 特定器材マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 特定器材マスターの金額種別が「1」（金額）又は「2」（都道府県購入価格）以外のコードが記録された。	
215	L3464					○	特定器材の使用量が正しく記録されていません。	特定器材の使用量が記録されていない又は「0」が記録された。	
216	L3465	○	○		○	○	特定器材の単位コードに誤ったコードが記録されています。	特定器材単位コードに、使用できないコードが記録された。	
217	L3466	○	○		○		麻酔困難な患者とそれ以外の患者の閉鎖循環式全身麻酔が混在して記録されています。	麻酔困難な患者とそれ以外の患者の閉鎖循環式全身麻酔が混在して記録された。	
218	L3467	○	○		○		複数種類の硬膜外麻酔加算が混在して記録されています。	複数種類の硬膜外麻酔加算が混在して記録された。	
219	L3468	○	○		○		複数種類の年齢通則加算又は時間外通則加算が混在して記録されています。	複数種類の年齢通則加算又は時間外通則加算が混在して記録された。	
220	L3469	○	○		○		閉鎖循環式全身麻酔及びその加算コードの負担区分が複数混在して記録されています。	同一点数・回数算定単位内に、閉鎖循環式全身麻酔及びその加算コードの負担区分が混在して記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
221	L3470	○	○		○		閉鎖循環式全身麻酔と一般の診療行為が混在して記録されています。	同一点数・回数算定単位内に、閉鎖循環式全身麻酔と一般の診療行為が混在して記録された。	
222	L3471					○	調剤レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。	(1) コメントレコードに、コメントマスターに登録されていないコードが記録された。 (2) コメントレコードに、コメントパターンが「41」「90」のコードが記録された。	
223	L3472					○	コメントの文字データに外字が含まれています。	コメントレコードの文字データに、外字が記録された。	
224	L3473	○	○		○		複数種類の神経ブロック併施加算が混在して記録されています。	複数種類の神経ブロック併施加算が混在して記録された。	
225	L3474	○	○		○		神経ブロック併施加算と硬膜外麻酔併施加算が混在して記録されています。	神経ブロック併施加算と硬膜外麻酔併施加算が混在して記録された。	
226	L3480	○	○				臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為コードが、臓器提供者レセプトに記録されています。	臓器提供者レセプトで、臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為コードが記録された。	
227	L3481	○	○				臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為コードが、同一負担区分で複数記録されています。臓器提供者の療養上の費用は、臓器提供区分及び負担区分ごとにまとめて点数を記録してください。	臓器受容者レセプトで、同一の臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為コードが同一負担区分コードで複数記録された。	
228	L3482	○	○				臓器提供者のレセプトが記録されていますが、臓器受容者レセプトに臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為が記録されていません。	臓器受容者レセプトの摘要レコードに、臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為コードの記録がなく、臓器提供者レセプトが記録された。	
229	L3486	○	○				臓器受容者レセプトに臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為が記録されていますが、当該診療行為と臓器提供区分が一致する臓器提供者のレセプトがありません。	臓器受容者レセプトの臓器提供区分と一致する臓器提供者レセプトがない。	
230	L3487	○	○				臓器受容者レセプトの臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為の負担区分と一致する臓器提供者のレセプトがありません。	臓器受容者レセプトに記録された臓器提供者の療養上の費用に係る診療行為コードの臓器提供区分が、臓器提供者レセプトと一致しない。	
231	L3490	○	○		○		食事・生活欄以外に食事・生活療養費関連のコードが記録されています。	診療識別「97」以外に食事・生活療養費関係の診療行為が記録された。	
232	L3491	○	○		○		食事・生活欄に食事・生活以外の診療行為が記録されました。	診療識別「97」に食事・生活療養費関係以外の診療行為が記録された。	
233	L3493	○	○				臓器提供者レセプトに標準負担額が記録されています。	臓器提供者レセプトに標準負担額の診療行為が記録された。	
234	L3495	○	○		○		食事・生活欄に医薬品・特定器材が記録されました。	診療識別「97」に医薬品又は特定器材が記録された。	
235	L3496	○	○		○		生活療養費が記録できないレセプト種別又は65歳未満の患者に対し生活療養費が記録されました。	(1) 患者年齢が65歳未満のレセプトに生活療養費又は生活療養標準負担額(点数集計先識別972~975)が記録された。 (2) 入院外レセプトに生活療養費又は生活療養標準負担額が記録された。	
236	L3507	○	○		○		割引点数単価に誤った単価が記録されています。	割引点数単価(歯科は「請求情報1」の項目)が1~9円以外又は省略以外が記録された。	
237	L3509					○	保険医氏名の記録が必要なレセプトですが、保険医氏名が記録されていません。	保険医氏名が必要なレセプトで、保険医氏名が記録されていない。	
238	L3530	○	○		○		高齢受給者7割レセプト及び特記事項「29」(区工)、「34」(多工)が記録された高齢受給者一般レセプトに一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録されています。	平成30年7月診療分以前の場合 高齢受給者7割レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録された。 平成30年8月診療分以降の場合 高齢受給者7割レセプト及び特記事項に「29」、「34」が記録された高齢受給者一般レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録された。	
239	L3531	○	○		○		食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
240	L3532	○	○		○		第一公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第一公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
241	L3533	○	○		○		第二公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第二公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
242	L3534	○	○		○		食事療養回数が診療実日数×3食分を超えています。	食事療養回数が診療実日数×3食分を超えて記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
243	L3535	○	○		○		第一公費食事療養回数が第一公費診療実日数×3食分を超えています。	第一公費食事療養回数が第一公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	
244	L3536	○	○		○		第二公費食事療養回数が第二公費診療実日数×3食分を超えています。	第二公費食事療養回数が第二公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	
245	L3537	○	○		○		一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分に誤ったコードが記録されています。	(1) 高齢受給者一般の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「2」(低2 3月超)、「3」(低1)、「4」(低1 老福)以外が記録された。 (2) 医保本人、未就学者、家族の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「2」(低2 3月超)以外が記録された。	
246	L3539	○			○	○	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分に誤ったコードが記録されています。	医科及び歯科の場合 平成29年9月診療分以前の場合 (1) 医保本人、未就学者、家族の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)以外が記録された。 (2) 高齢受給者一般の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「3」(低1)、「4」(低1 老福)以外が記録された。 平成29年10月診療分以降の場合 (1) 医保本人、未就学者、家族の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録された。 (2) 高齢受給者一般の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「3」(低1)以外が記録された。 調剤の場合 医保本人、未就学者、家族のレセプトで、一部負担金区分コードが記録された。	
247	L3541	○	○		○		第三公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第三公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
248	L3542	○	○		○		第四公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第四公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
249	L3543	○	○		○		第三公費食事療養回数が第三公費診療実日数×3食分を超えています。	第三公費食事療養回数が第三公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	
250	L3544	○	○		○		第四公費食事療養回数が第四公費診療実日数×3食分を超えています。	第四公費食事療養回数が第四公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	
251	L3550	○	○		○		特記事項に「19」(低所)、「30」(区オ)が記録されていますが、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分が記録されていません。	平成30年7月診療分以前の場合 特記事項に「19」が記録されている高齢受給者一般の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録されていない。 平成30年8月診療分以降の場合 特記事項に「30」が記録されている高齢受給者一般の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録されていない。	
252	L3554					○	高齢受給者7割レセプト及び特記事項「29」(区エ)が記録された高齢受給者一般レセプトに一部負担金区分コードが記録されています。	平成30年7月調剤分以前の場合 高齢受給者7割レセプトで、一部負担金区分コードが記録された。 平成30年8月調剤分以降の場合 高齢受給者7割レセプト及び特記事項に「29」が記録された高齢受給者一般レセプトで一部負担金区分コードが記録された。	
253	L3572		○				総括レセプトの第三公費食事療養回数が明細レセプトの該当公費の食事療養回数の集計結果と一致しません。	総括レセプトの第三公費食事療養回数に明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト)の合計と異なる回数が記録された。	
254	L3573		○				総括レセプトの第四公費食事療養回数が明細レセプトの該当公費の食事療養回数の集計結果と一致しません。	総括レセプトの第四公費食事療養回数に明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト)の合計と異なる回数が記録された。	
255	L3574		○				計算の結果、総括レセプトの第三公費分食事請求金額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト)を合算した結果、総括レセプトの第三公費食事請求金額が8桁を超えた。	
256	L3575		○				計算の結果、総括レセプトの第四公費分食事請求金額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	明細(総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト)を合算した結果、総括レセプトの第四公費食事請求金額が8桁を超えた。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
257	L3576		○				計算の結果、総括レセプトの第三公費分食事標準負担額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	総括レセプトの第三公費食事標準負担額を計算した結果、8桁を超えた。	
258	L3577		○				計算の結果、総括レセプトの第四公費分食事標準負担額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	総括レセプトの第四公費食事標準負担額を計算した結果、8桁を超えた。	
259	L3584		○				総括レセプトの食事療養回数が明細レセプトの食事療養回数の集計結果と一致しません。	明細（総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト）の合計と異なる総括レセプトの食事療養回数が記録された。	
260	L3585		○				総括レセプトの第一公費食事療養回数が明細レセプトの該当公費の食事療養回数の集計結果と一致しません。	明細（総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト）の対応した保険の合計と異なる総括レセプトの第一公費食事療養回数が記録された。	
261	L3586		○				総括レセプトの第二公費食事療養回数が明細レセプトの該当公費の食事療養回数の集計結果と一致しません。	明細（総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト）の対応した保険の合計と異なる総括レセプトの第二公費食事療養回数が記録された。	
262	L3588		○				計算の結果、総括レセプトの食事請求金額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	明細（総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト）を合算した結果、総括レセプトの医保/国保食事請求金額が8桁を超えた。	
263	L3589		○				計算の結果、総括レセプトの第一公費分食事請求金額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	明細（総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト）を合算した結果、総括レセプトの第一公費食事請求金額が8桁を超えた。	
264	L3590		○				計算の結果、総括レセプトの第二公費分食事請求金額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	明細（総括対象DPCレセプト及び総括対象医科入院レセプト）を合算した結果、総括レセプトの第二公費食事請求金額が8桁を超えた。	
265	L3592		○				計算の結果、総括レセプトの食事標準負担額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	総括レセプトの医保/国保食事標準負担額を計算した結果、8桁を超えた。	
266	L3593		○				計算の結果、総括レセプトの第一公費分食事標準負担額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	総括レセプトの第一公費食事標準負担額を計算した結果、8桁を超えた。	
267	L3594		○				計算の結果、総括レセプトの第二公費分食事標準負担額が桁あふれとなりました。請求方法について、審査支払機関とご相談下さい。	総括レセプトの第二公費食事標準負担額を計算した結果、8桁を超えた。	
268	L3601					○	時間外等加算の算定時は、摘要欄（TKレコード）に調剤月日及び調剤時間等当該加算を算定した事由の記録が必要です。	時間外等加算が記録されているが、摘要欄レコードが記録されていない。	
269	L3602					○	長期投薬情報提供料2の算定時は、摘要欄（TKレコード）に指導の対象となる調剤年月日、投薬日数及び指導日の記録が必要です。	長期投薬情報提供料2が記録されているが、摘要欄レコードが記録されていない。	
270	L3603					○	在宅患者訪問薬剤管理指導料を月に2回以上算定した場合、摘要欄（TKレコード）に算定の対象となる訪問指導日の記録が必要です。	在宅患者訪問薬剤管理指導料が2回以上記録されているが、摘要欄レコードが記録されていない。	
271	L3604					○	長期投薬情報提供料1の算定時は、摘要欄（TKレコード）に情報提供の対象となる調剤年月日、投薬日数及び情報提供日の記録が必要です。	長期投薬情報提供料1が記録されているが、摘要欄レコードが記録されていない。	
272	L3639	○					病床数の記録が必要です。	病床数が記録されていない。	
273	L3651					○	摘要欄に調剤レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。	(1) 摘要欄レコードにコメントマスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 摘要欄レコードにコメントパターンが「41」「90」のコードが記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
274	L3652					○	摘要欄の文字データに外字が含まれています。	摘要欄レコードのコメントコードの文字データに外字が記録された。	
275	L3654					○	摘要欄に許容文字及び数字のみ有効のコメントコードが記録されていますが、文字データに許容文字及び数字以外が含まれています。	摘要欄レコードに係る文字データが許容文字及び数字のみ有効のコメントコードの場合、数字以外（コメントパターン「42」の場合、「+」、「-」、「.」（ドット）を除く）が記録された。	
276	L3655					○	摘要欄に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。	摘要欄レコードに係る文字データの桁数が決められているコメントコードの場合、異なる桁数の文字データが記録された。	
277	L3656					○	調剤情報レコードの調剤数量が分割対象調剤数量を超過しています。	調剤情報レコードの調剤数量が分割対象調剤数量を超過して記録された。	
278	L3657					○	一包化加算が記録された調剤情報レコードの一包化日数が分割対象一包化日数を超過しています。	一包化加算が記録された調剤情報レコードの一包化日数が分割対象一包化日数を超過して記録された。	
279	L3658					○	調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤のコードの記録があり、一包化加算が記録されていますが、分割対象一包化日数が記録されていません。	調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤のコードの記録があり、一包化加算が記録されているが、分割対象一包化日数が記録されていない。	
280	L3659					○	調剤情報レコードの分割対象一包化日数が分割対象調剤数量を超過しています。	調剤情報レコードの分割対象一包化日数が分割対象調剤数量を超過して記録された。	
281	L3660					○	分割技術料レコードの処方月日に平成28年3月31日以前が記録されています。	分割技術料レコードの処方月日に平成28年3月31日以前が記録された。	
282	L3661					○	調剤情報レコードの分割区分が分割技術料レコードの分割指示回数を超過しています。	医師の指示による分割調剤のコードが記録された調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤の分割区分が、医師番号、処方月日、調剤月日及び処方箋受付回が同一の分割技術料レコードに記録された分割指示回数を超過して記録された。	
283	L3662					○	処方月日と調剤月日が同一で、分割区分に「1」以外が記録されています。	(1) 医師の指示による分割調剤のコードが記録されていない調剤情報レコードの分割調剤の分割区分に「1」以外が記録された場合、処方月日と調剤月日が同一で記録された。 (2) 医師の指示による分割調剤のコードが記録された調剤情報レコードの医師の指示による分割調剤の分割区分に「1」以外が記録された場合、処方月日と調剤月日が同一で記録された。	
284	L3663					○	減算対象ではない調剤基本料に調剤基本料減算が記録されています。	減算対象ではない調剤基本料に調剤基本料減算が記録された。	
285	L3701					○	長期投薬及び後発医薬品に係る処方箋受付における分割調剤のみ行われた受付回に、分割調剤以外の調剤基本料が記録されています。	長期投薬及び後発医薬品に係る処方箋受付における分割調剤のみ行われた受付回に、分割調剤以外の調剤基本料が記録された。	
286	L3703					○	調剤基本料と異なる負担区分で調剤基本料加算が記録されています。	調剤基本料加算(夜間・休日等加算及び在宅患者調剤加算を除く)の負担区分に、調剤基本料と異なる負担区分が記録された。	
287	L3704					○	調剤基本料コードが誤って記録されています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料に調剤基本料コード以外のコードが記録された。 (3) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の調剤基本料コードが記録された。	
288	L3705					○	2種類以上の調剤基本料コードが混在して記録されています。	2種類以上の調剤基本料コードが混在して記録された。	
289	L3706					○	休日以外で、薬学管理料の休日加算が記録されています。	調剤月日が休日以外の場合、薬学管理料の休日加算が記録された。	
290	L3707					○	薬学管理料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの薬学管理料に薬学管理料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の薬学管理料コードが記録された。	
291	L3708					○	薬学管理料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの薬学管理料に薬学管理料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の薬学管理料コードが記録された。	
292	L3709					○	薬学管理料コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの薬学管理料に薬学管理料コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の薬学管理料コードが記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
310	L3729					○	記録された薬学管理料点数が誤っています。当該薬学管理料の点数は、必ず基本点数の整数倍となります。	薬学管理料点数がマスター登録点数の整数倍以外で記録された。	
311	L3730					○	調剤基本料加算が記録されましたが、当該薬学管理料レコードに調剤基本料が記録されていません。	調剤基本料が記録されていない場合、調剤基本料加算（夜間・休日等加算及び在宅患者調剤加算を除く）が記録された。	
312	L3732					○	同一処方箋受付回に同一の調剤基本料が2回以上記録されているか、2種類以上の調剤基本料が記録されています。	(1) 同一処方箋受付回に、同一の調剤基本料が複数記録された。 (2) 同一処方箋受付回に、2種類以上の調剤基本料が記録された。	
313	L3734					○	休日以外で、調剤基本料の休日加算が記録されています。	調剤月日が休日以外の場合、調剤基本料の休日加算が記録された。	
314	L3735					○	調剤基本料（長期投薬）（2回目以降の分割調剤）に、同時算定できない薬学管理料が記録されています。	調剤基本料（長期投薬）（2回目以降の分割調剤）が記録された場合、同時に算定できない薬学管理料が記録された。	
315	L3736					○	調剤基本料（長期投薬）（2回目以降の分割調剤）の記録に対する、同一処方箋受付回の調剤情報レコードに分割調剤の2回目以降の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。	(1) 調剤基本料（長期投薬）（2回目以降の分割調剤）が記録された場合、同一処方箋受付回の調剤情報レコードに「2」以上の分割区分が記録されていない。 (2) 調剤基本料（長期投薬）（2回目以降の分割調剤）が記録された場合、同一処方箋受付回の調剤情報レコードの分割調剤種類に「1」（長期投薬に係る分割調剤）が記録されていない。	
316	L3737					○	外来服薬支援料又は退院時共同指導料と、処方箋に基づく調剤行為が混在して記録されています。	(1) 基本料・薬学管理料レコードに外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録されたレセプトで、処方基本レコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードに外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録されたレセプトで、基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料又は調剤基本料加算が記録された。	
317	L3738					○	外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録されていますが、基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回に「0」以外が記録されています。	基本料・薬学管理料レコードに外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録された場合、当該基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回に「0」以外が記録された。	
318	L3739					○	外来服薬支援料又は退院時共同指導料と、他の薬学管理料が混在して記録されています。	基本料・薬学管理料レコードに外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録された場合、当該薬学管理料以外が記録された。	
319	L3740		○				入院後24時間以内に死亡の患者又は生後一週間以内に死亡した新生児は包括評価の対象外です。（転棟の場合を除く）	(1) 今回入院年月日と今回退院年月日が同一で、DPC転帰区分に「6」（死亡）又は「7」（外死亡）が記録された。（転棟の場合を除く） (2) 今回退院年月日時点で生後7日以内の新生児で、DPC転帰区分に「6」（死亡）又は「7」（外死亡）が記録された。	
320	L3741		○				患者基礎レコードの前回退院年月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の前回退院年月日が記録された。	
321	L3743		○				患者基礎レコードの重症度等の記載内容に外字が含まれています。	重症度等に外字が記録された。	
322	L3744		○				重症度等の記録が必要な診断群分類ですが、患者基礎レコードに重症度等の記録がありません。	重症度等の記録が必要な診断群分類に、重症度等が記録されていない。	
323	L3745		○				診療関連レコードの実施（予定）年月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の実施（予定）年月日が記録された。	
324	L3746		○				記録された診療関連レコードの診療行為コードは、診療行為マスターに登録されていません。	診療関連レコードに、診療行為マスターに登録されていない診療行為コードが記録された。	
325	L3748		○				診療関連レコードに記録された診療名称が、診療行為マスタの診療名称と一致しません。	診療関連レコードの診療名称に、診療行為マスターに登録されていない診療名称が記録された。	
326	L3749		○				診療関連レコードの診療名称に外字が含まれています。	診療名称に外字が記録された。	
327	L3750		○				患者基礎レコードの前回退院年月日に、診断群分類レコードの今回入院年月日より後の日付が記録されています。	今回入院年月日より後の前回退院年月日が記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
328	L3751		○				患者基礎レコードの入院年齢が、診断群分類レコードの今回入院年月日時点での年齢と異なります。	入院時年齢が、今回入院年月日時点での年齢で記録されていない。	
329	L3752		○				入院時年齢の記録が必要な診断群分類ですが、患者基礎レコードに入院時年齢の記録がありません。	入院時年齢の記録が必要な診断群分類に、入院時年齢が記録されていない。	
330	L3753		○				診療関連レコードの診療行為コードの記録に誤りがあります。診療年月との関連も確認ください。	(1) 実施(予定)年月日が記録されていない。 (2) 記録された診療行為コードが診療年月時点で有効でない。	
331	L3754		○				患者基礎レコードの入院時年齢が診断群分類に定義されている年齢と異なります。	患者基礎レコードの入院時年齢に、診断群分類に定義されていない年齢が記録された。	
332	L3756		○				JCSの記録が必要な診断群分類ですが、患者基礎レコードにJCSの記録がありません。	JCSの記録が必要な診断群分類に、JCSが記録されていない。	
333	L3757		○				患者基礎レコードのJCSが診断群分類に定義されているJCSの値と異なります。	患者基礎レコードのJCSに、診断群分類に定義されていないJCSが記録された。	
334	L3758		○				出生時体重の記録が必要な診断群分類ですが、患者基礎レコードに出生時体重の記録がありません。	出生時体重の記録が必要な診断群分類に、出生時体重が記録されていない。	
335	L3759		○				患者基礎レコードの出生時体重が診断群分類に定義されている出生時体重と異なります。	患者基礎レコードの出生時体重に、診断群分類に定義されていない出生時体重が記録された。	
336	L3760					○	調剤基本料加算コードの記録が誤っています。	(1) 調剤行為マスターに登録されていないコードが記録された。 (2) 基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料加算に調剤基本料加算コード以外のコードが記録された。 (3) 医師の指示による分割調剤に係るコードが記録された。 (4) 当該調剤年月に、廃止又は新設前の調剤基本料加算コードが記録された。	
337	L3764					○	調剤基本料加算の回数に「1」以外が記録されています。	調剤基本料加算の回数に「1」以外が記録された。	
338	L3766					○	調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)の記録に対する、同一処方箋受付回の調剤情報レコードに分割調剤の2回目の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。	(1) 調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)が記録された場合、同一処方箋受付回の調剤情報レコードに「2」が記録されていない。 (2) 調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)が記録された場合、同一処方箋受付回の調剤情報レコードの分割調剤種類に「1」(後発医薬品に係る分割調剤)が記録されていない。	
339	L3767					○	調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)と、同時算定できない薬学管理料が記録されています。	調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)と、同時算定できない薬学管理料が記録された。	
340	L3768					○	かかりつけ薬剤師包括管理料が記録されていますが、「包括管理料等」に記録がありません。	かかりつけ薬剤師包括管理料が記録されているが、同一処方箋受付回の基本料・薬学管理料レコード又は調剤情報レコードのいずれかに「包括管理料等」が記録されていない。	
341	L3769					○	かかりつけ薬剤師包括管理料が記録されていませんが、「包括管理料等」が記録されています。	基本料・薬学管理料レコード又は調剤情報レコードに「包括管理料等」が記録されているが、かかりつけ薬剤師包括管理料が記録されていない。	
342	L3770		○				BurnIndexの記録が必要な診断群分類ですが、患者基礎レコードにBurnIndexの記録がありません。	BurnIndexの記録が必要な診断群分類に、BurnIndexが記録されていない。	
343	L3771		○				患者基礎レコードのBurnIndexが診断群分類に定義されているBurnIndexの値と異なります。	患者基礎レコードのBurnIndexに、診断群分類に定義されていないBurnIndexが記録された。	
344	L3773		○				診療関連レコードの診療区分コードの記録に誤りがあります。診療年月との関連も確認ください。	記録された診療区分コードが診療年月時点で有効でない。	
345	L3774					○	摘要薬学管理料の前回調剤年月日が記録されていません。	前回調剤年月日の記録が必要な摘要薬学管理料が記録されている場合、前回調剤年月日が記録されていない。	
346	L3781		○				患者基礎レコードの入院時月齢が、診断群分類レコードの今回入院年月日時点での月齢と異なります。	入院時月齢が、今回入院年月日時点での月齢で記録されていない。	
347	L3782		○				入院時月齢の記録が必要な診断群分類ですが、患者基礎レコードに入院時月齢の記録がありません。	入院時月齢の記録が必要な診断群分類に、入院時月齢が記録されていない。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
348	L3784		○				患者基礎レコードの入院時月齢が診断群分類に定義されている月齢と異なります。	患者基礎レコードの入院時月齢に、診断群分類に定義されていない月齢が記録された。	
349	L3785		○				妊娠週数が記録されていません。	妊娠週数の要件が定められている診断群分類で妊娠週数が記録されていない。	
350	L3786		○				患者基礎レコードの妊娠週数が診断群分類に定義されている週数と異なります。	患者基礎レコードの妊娠週数に、診断群分類に定義されている週数が記録されていない。	
351	L3802		○				過去の調整分に記録された外泊日及び一時退院日が、当該診療年月の過去の請求済分の外泊日及び一時退院日と一致しません。	調整請求区分が「3」（過去の調整分）の外泊レコードと診療年月が一致する調整請求区分が「1」（過去の請求済分）の外泊レコードの「外泊等」が一致しない。	
352	L3803		○				外泊レコードの診断群分類コードの記録方法に誤りがあります。過去調整分との整合性についても確認ください。	(1) 退院等（今回退院年月日の記録あり又は「過去の調整分」の記録あり）における外泊レコードの「過去の請求済分」の診断群分類番号が診断群分類レコードの診断群分類番号と相違しているにも係らず、当該「過去の請求済分」の診療年月に対応する「過去の調整分」が記録されていない。（ただし、入院期間が医療費改定をまたぐ場合、医療費改定前の期間は除く。） (2) 退院等（今回退院年月日の記録あり又は「過去の調整分」の記録あり）における外泊レコードの「過去の請求済分」の診断群分類番号が診断群分類レコードの診断群分類番号と一致しているにも係らず、当該「過去の請求済分」の診療年月に対応する「過去の調整分」が記録されている。（ただし、入院期間が医療費改定をまたぐ場合、医療費改定前の期間は除く。） (3) 外泊レコードの「今月の請求分」及び「過去の調整分」の診断群分類番号と診断群分類レコードの診断群分類番号が不一致である。	
353	L3804		○				外泊レコードに今回入院年月日以前、又は今回退院年月日以降の外泊及び一時退院日が記録されています。	外泊レコードに今回入院年月日以前又は今回退院年月日以降の「地域包括ケア病棟入院料の病棟への転棟期間」、「地域包括ケア入院医療管理料の病室への転室期間」、「地域包括ケア病棟入院料の病棟の転棟日かつ外泊」、「地域包括ケア入院医療管理料の病室の転室日かつ外泊」、「外泊」、「7日以内の再入院までの日」及び「7日以内の再転棟までの日」が記録された。	
354	L3807		○				包括評価レコードの入院期間区分別点数が、外泊レコード又は診断群分類レコードに記録された診断群分類番号の入院期間区分別点数と一致していません。	外泊レコード又は診断群分類レコードに記録された診断群分類番号と一致しない入院期間区分別点数が記録された。	
355	L3809		○				包括評価レコードの包括小計点数が、入院期間区分別点数と入院期間区分別入院日数との計算結果と一致していません。	包括小計点数が入院期間区分別点数×入院期間区分別入院日数でない。	
356	L3812		○				合計調整レコードの包括小計点数合算が、同一合計単位の包括小計点数の合計になっていません。	包括小計点数合算が同一合計単位の包括小計点数の合計でない。	
357	L3813		○				合計調整レコードの包括評価点数が包括小計点数合算と医療機関別係数との計算結果と一致していません。	包括評価点数が包括小計点数合算×医療機関別係数でない。	
358	L3815		○				合計調整レコードの調整点数が包括評価点数から過去請求済点数を減じた値になっていません。	調整点数が、過去の調整分の場合、包括評価点数より過去請求済み点数を減じた値でない。	
359	L3816		○				合計調整レコードの包括評価点数（過去の調整分がある場合は全ての調整点数を含めた合算点数）が今月包括合計点数と一致していません。	合計調整レコードの今月包括合計点数と包括評価点数に退院時調整が行われた場合に生じる過去の調整点数を合算した点数が一致しない。	
360	L3818		○				合計調整レコードの保険変更年月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の保険変更年月日が記録された。	
361	L3819		○				合計調整レコードの保険変更文字データに外字が含まれています。	保険変更文字データに外字が記録された。	
362	L3820		○				診断群分類レコードの今回退院年月日を記録してください。	今回退院年月日が記録されていない。	
363	L3821		○				外泊レコードの外泊日数と出来高部分の入院基本料回数が、一致していません。	外泊レコードの外泊日数と出来高部分で算定可能な入院基本料回数が不一致である。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
364	L3822		○				包括評価及び合計調整レコードの請求調整区分が過去の調整分の場合、自他保険区分の記録が誤っています。（「1」又は省略以外を記録）	過去の調整分の場合、自他保険区分に「1」（自保険分）又は省略以外が記録された。	
365	L3823		○				包括評価及び合計調整レコードの請求調整区分が過去の調整分の場合、負担区分の記録が誤っています。（省略又は退院時等の負担区分であること）	過去の調整分の場合、負担区分に省略又は退院時等の負担区分以外が記録された。	
366	L3825		○				合計調整レコードの請求調整区分が過去の調整分以外の場合、調整点数は不要です。	過去の調整分以外の場合、調整点数が記録された。	
367	L3826		○				合計調整レコードの今月包括合計点数は、今月の請求以外及び他保険分の場合には不要です。	今月包括合計点数が、今月の請求以外あるいは他保険分の場合に記録された。	
368	L3827		○				合計調整レコードの保険変更年月日が、対応する診療年月と一致していません。	請求調整区分が過去の請求済分又は今月の請求分で保険変更年月日が記録された場合、診療年月と年号年月が不一致である。	
369	L3828		○				合計調整レコードの請求調整区分が過去の調整分の場合、保険変更年月日は不要です。	過去の調整分の場合、保険変更年月日が記録された。	
370	L3829		○				診療年月、請求調整区分が同一の合計調整レコードが複数ある場合、先頭以外の保険変更年月日は必須です。	診療年月、請求調整区分が同一の合計調整レコードが複数ある場合、先頭以外の保険変更年月日が記録されていない。	
371	L3831		○				保険変更年月日が記録されていない場合、保険変更文字データは不要です。	保険変更年月日が記録されていない場合、保険変更文字データが記録された。	
372	L3832		○				外泊レコードの翌月再入院（転棟）予定の有無、又は診断群分類レコードの今回退院年月日の記録が誤っています。	外泊レコードの翌月再入院（転棟）予定の有無又は診断群分類レコードの今回退院年月日の記録が誤っている。	
373	L3833		○				継続入院の総括対象DPCレセプトが複数記録されています。	今回退院年月日が記録されていない総括対象DPCレセプトが複数記録された。	
374	L3834		○				過去の請求済分で当該診断群分類の特定入院期間が終了しています。	過去の請求済分で当該診断群分類の特定入院期間が終了している。	
375	L3835		○				医療費改定をまたがる入院で、医療費改定の前月以前の過去の調整済分情報が記録されています。	入院期間中に医療費改定をまたぐレセプトに対し、医療費改定前の年月に対して包括評価情報の「過去の調整分」が記録された。	
376	L3851				○		未来院請求レセプトの診療実日数が0ではありません。	未来院請求レセプトの診療実日数が「0」で記録されていない。	
377	L3861				○		基本診療行為の記録位置に、加算コードが記録されています。	基本コードの記録位置に、各種加算コードとして使用される歯科診療行為コードが記録された。	
378	L3863				○		乳幼児加算、歯科診療特別対応加算又は歯科訪問診療時の加算の対象となる診療行為が記録されましたが、特記事項に「加算」が記録されていません。	乳幼児加算、歯科診療特別対応加算又は歯科訪問診療時の加算の対象となる診療行為が記録されたが、特記事項に「加算」が記録されていない。	
379	L3870				○		投薬等で歯科処置・手術・麻酔専用薬剤が記録されました。該当医薬品は当該診療識別では記録できません。	診療識別が投薬・注射で、医薬品に歯科処置・手術・麻酔専用薬剤（麻酔・処置・手術等で使用した薬剤）が記録された。	
380	L3871				○		未コード化特定器材が記録されていますが、特定器材名称・商品名及び規格又はサイズが記録されていません。	平成29年3月診療分以前の場合 未コード化特定器材の記録に際し、「特定器材名称・商品名及び規格又はサイズ」が記録されていない。	
381	L3872				○		商品名及び規格又はサイズに外字が含まれています。	未コード化特定器材のコードが記録された場合、特定器材の「商品名及び規格又はサイズ」に外字が記録された。	
382	L3873				○		診療行為情報レコードに存在しないコード（歯科診療行為コード、医科診療行為コード、医薬品コード、特定器材コード又はコメントコード）が記録されています。	歯科診療行為マスター、診療行為マスター、医薬品マスター、特定器材マスター、コメントマスターに登録されていないコードが記録された。	

項番	エラーコード	医科	DPC	CD	歯科	調剤	エラー又は確認事項	エラー原因	備考
383	L3994		○				総括レセプトで総括対象医科入院レセプトが複数枚記録されています。	令和2年4月診療分以降の場合総括レセプトで総括対象医科入院レセプトが複数枚記録されている。	
384	L3995		○				入3期間に「地域包括ケア病棟入院料の病棟への転棟期間」または、「地域包括ケア病棟入院料の病棟の転棟日かつ外泊」が記録されています。	入3期間に「地域包括ケア病棟入院料の病棟への転棟期間」または、「地域包括ケア病棟入院料の病棟の転棟日かつ外泊」が記録された。	